



# 台治東ライオンズクラブ会報

**We Serve** ~われわれは奉仕する~

題字はクラブ会長の揮毫

シド・L・スクラッグス三世国際会長テーマ『希望の光』  
336-A地区 ガバナーズスローガン『明るく、やさしく、心をこめて WE SERVE』  
会長スローガン『アイデアとユーモアで楽しくウィサーブ!』



2010.7.17 7月第2例会



ホストファミリー篠宮家のみなさんと



2010.7.19 ホストファミリーと仙遊寺にて

## 17年ぶり 台湾からのYE生 劉力豪君 20歳



## 『薬物はダメ。ゼツタイ。』

青少年育成委員会（薬物乱用防止教育認定講師） 長 野 隆 一

2月26日、鳥生小学校で我がクラブが初めて薬物乱用防止教室を開催して以来、今年度も薬物乱用防止活動は力強く継続して実施されています。現在、クラブ内認定講師7名中4名が今期の三役とテールツイスターであることが、今年度の活動が活発に展開され、また、されていくことを物語っているようです。

### ●朝倉公民館での講演

さて、5月末のことでした。玉川町、朝倉村両地区の保護司会より、6月18日に開催される両地区の「社会を明るくする運動」の研修会の中で、薬物乱用防止活動への取り組みについて講演（発表）してほしいとの要請がありました。

当日は、これまで孤軍奮闘してきた篠宮さんが不在でしたが、保護司会の担当が小山田第一副会長であったことから、断ることもできず、やむなく私が講師を担当することとなりました。

6月18日、朝倉公民館で開催された研修会には両地区より、保護司、民生委員、警察官、学校関係者、行政等より約70名の参加がありました。私たちが担当したのは、14時からの1時間。鳥生小学校で実施した教室の再現をして紹介したり、また、これまでの経緯や今後の抱負について語らせて頂きました。



当日の参加者は地域社会で青少年の健全育成に尽力されている方々ばかりで、むしろ我々より意識は高いものと推察し、「ライオンズクラブという異業種のおじさんの集まりでも、地域の子どもたちを薬物から守るんだという強い意気込みがあれば、必ず、子どもたちの心に届くはず」と精神論を強調気味の話をした記憶があ

ります。（すみません、もう忘れてしまいました。）

### ●薬物乱用防止教室開催

つづいて、7月7日、14時より、立花中学校体育館において、全校生徒500名を対象に「薬物乱用防止教室」が開催されました。立花中学校も、鳥生小学校とともに地元でPTA活動に貢献した篠宮さんが、開催までの下準備はもちろん、講師も担当しました。

本番は越智英年会長の挨拶の後、篠宮講師が話を始めました。いつものようにまず啓発用DVDビデオを15分間上映。それから、今回は中学生ということで、バージョンを変えてのパワーポイントによる講演を20分行いました。

何より大きな変化であったのは、講演の中に寸劇を取り入れたことでした。子どもたちにしてみれば、堅い話だけを長々としても集中できないし、飽きてしまうだろうと考え、印象度を高めるための方法でした。数日前に練習も行い、当日は1時間前に現地に集合。入念にリハーサルも行いました。

寸劇の内容は、二人の売人（暴力団風？）が中学生に薬物の使用を言葉巧みに勧めるのですが、3人の中学生がそれぞれ誘惑に負けず、うまくかわしたり、断ったりして、難を逃れる様子を表現したものです。つまり、悪い誘いをどのように断り、逃げるかを示した寸劇でした。

出演者は売人役を壺内和彦さんと越智祥文さんが、中学生役を中村省司さん、箱崎誠二さん、寺町陽さんの3人が務めました。特に、売人役の二人は、素人の芝居とは思えない程のリアリティあふれる演技力であったため、会場の中学生は本物の暴力団関係者と思ったに違いありません。その様子は紙面で紹介するには難しく、見てみたい方は記録のDVDをご覧ください。

講演が終わった後は、クラブメンバー20名が前に並び、「薬物はダメ。ゼツタイ。」のコールを生徒全員と一緒にいき、また啓発資料を生徒全員に配布いたしました。最後に、全校生徒を代表して、3年生の越智博貴君より我々にお



礼のことばがありました。生徒達は、その後教室に戻った後、感想文を書いて提出したそうです。

●終わりに

この原稿を書いている時点では、感想文の報告を聞いていませんので、今回の反省や今後の課題については、私個人の感想ということになりますが、一言付け加えます。「教室」の内容については、寸劇の活用等おもしろさも加えて、アピール度は高まったように思います。

今後とも研鑽に努め、警察や保健関係の公務員の方の講師による「教室」と異なり、我々民間人であるライオンズクラブ員独自の個性で、インパクトもあり、おもしろさもある「教室」を継続して開催していければと願うところです。

いずれにしましても、『次代を担う子どもたちを、薬物という取り返しのつかない魔の手から守りたい』。この気持ちだけは強く持って、今後も臨んでいきたいと思えます。



2年女子

薬物乱用のことは小学生の頃から乱用してはいけないとよく注意されていたので知っていたのですが、今日教室がひらき、薬物乱用について教えてもらったおかげで改めて薬物がおそろしいということがわかりました。薬物の種類をなかなか覚えられないのですが、とにかくそういうのを誘われたりしたら必ず断ろうと思います。わざわざ自分の手で自分の首をしめることなどしたくないですから、この先、今までのことなんて比べものにならないくらいのことになって山程あると思います。でも、自分の弱さに負け、薬に手を出すことなど絶対にしないようにしたいです。また、身近で薬を使おうとしている人がいたら止められたらなと思います。薬物乱用防止教室でとても色々なことを学びました。

2年女子

今日薬物乱用防止教室を受け、改めて分かったことがありまして。薬物はいろいろな種類があり、中にはラムネみたいなものもあり、薬物には見えないようなものもありました。薬物を一度でも使うと心も頭も体もダメになって人生がダメになるのじつは怖いなあと思いました。周りの人が薬物を使っているなくても、今日分かったことは話してあげたいです。そしてタバコやお酒もしたくないです。タバコを吸っている人の肺と吸っていない人の肺は全然違って、タバコを吸っている人の肺はとて黒くて、絶対健康な風になりたくないと思いました。私のお父さんはタバコを吸っているけれど、タバコを吸うとどんな悪いコトがあるか言いたいです。そして少しでもタバコをやめようという気になってほしいです。

## 第93回シドニー国際大会に参加して



井出 幸彦



国際大会開会式

6月27日(日)夜便で、ゴールドコースト経由でシドニーに入ったのは28日(月)の昼過ぎでした。昼食後、オペラハウス等へ寄り道しながらホテルへチェックイン。

29日(火)は最も華やかな国際ショナルパレード。集合場所に知人が多数おり、挨拶を交わしていたら、見覚えのあるインド系の方がきょろきょろしながらこちらへ歩いてくるではありませんか。やっぱり、スリランカのアヌラさんでした。私を探しに来てくれていたそうで、2年ぶりに旧交を温めました。

そうそう、前夜、パレードの準備をしていたら、白のズボンを忘れた事に気が付いて、あわてて買いに町へ行ったら、20時を過ぎていて、食べ物屋さん以外開いていません。

諦めかけていた時、開いていたスーパーを家内が見つめ、入手できてホッとしました。

パレードはユニフォームを着た部門の第二位を獲得しました。パレードを最後まで見ていたのですが、最後尾に近いところに幼稚園児50人ほどが髪をいろいろな形に結び、化粧もして、ユニフォームを着て踊りながら行進していました。沿道からは最も大きな拍手をもらっていました。とても可愛く素晴らしいパレードで、これを見ただけでシドニーまで来た甲斐がありま

した。終わった時には、バスはなくホテルまで歩いて帰り昼食。夕方にはジャパンレセプションへ出席しました。600名以上の出席があり、沢山の方と名刺交換させていただきました。

30日(水)はいよいよ開会式。ヴィルフス国際会長の年次報告がありました。特に感動的だったのは5人の障害を持った子供たちが、障害の程度、種類に応じて工夫された車いすや三輪自転車に乗り登場し、紹介をされた女性が最後に「新しい手足ができて、新たな生活が今日から始まるのです」と高らかに宣言した時、思わず熱いものがこぼれました。





午後は、メガネリサイクルコーナーへ行き、責任者のケン・レナードさんに挨拶。大変愉快な方でした。実務はアシスタントの方がされているそうでしたが、今後も協力してくださいとのこと。最近は東チモールへの援助に取り組んでいるそうです。



ケン・レナードさんと

次にインターネットカフェへ行き、責任者のダン・ウィッティーさんに挨拶させていただいたら、「Facebookやってる？」と聞かれました。アカウントだけ持っていて何もしていなかったので、トライしてみると申し上げました。

その後、IT部の新A-1レポート関連のセミナー受講。その間、家内は近くの町を散策。

終了が遅れ、急いでホテルへ戻り336の夕べへ出席。

1日(木)は第二本会議。朝、出遅れたのと交通渋滞でノーベル平和賞受賞者、マンガリ・マータイさんの講演は聞き逃し、大変残念でした。マータイさんがライオンズクラブへ入会されたそうです。昼食はライオンネット仲間とサービスセンター内で済ませ、LCIFレセプションへ出席し、ブランデル理事長からMJFピンを付けていただきました。



ブランデルLCIF理事長と

2日(金)は早くも最終日です。投票後、閉会式。昨年1月にハドソン川へ不時着し、全員救助された事故機のサレンバーガー機長の講演がありました。同時に入会式が行われました。式典の最後にスクラッグス国際会長はじめ今期の役員が就任が宣言され、会長の息子さんが歌を披露し、会長や奥様、そして息子さんも目には涙を浮かべており、大変感動的な、美しい就任式でした。投票結果発表では国際第二副会長にウェイン・メイデン(ミシシッピ州)さん、山浦国際理事当選の発表がありました。

終了後、急いでオペラハウスへ行き、30分のガイド付きツアーへ参加し唯一の観光を楽しみました。そのすぐそばで全身銀色の占い師さんに診てもらいましたら、私は宇宙人で家内はお姫様だそうです。

その晩、ライオンネット仲間20人で夕食会、楽しいひと時を過ごしてから、スクラッグス国際会長の就任レセプション会場へ歩いて移動。狭い会場は熱気で溢れ、就任の祝賀ムード満点でした。係の人からいくつかの質問をされて、無事パスしてから灯台をあしらった貴重なピンを頂きました。

3日(土)朝早く出発し、ゴールドコースト経由で関空へ帰国。一泊してから帰りました。

シドニーでの国際大会は、沢山の方と出会いがあり、楽しくて夜も寝られない程興奮した大会でした。これは私達ライオンズクラブのメンバーにだけメルビンジョーンズさんから与えられた最大の特権であり、最大の御褒美であり、最大の喜びなのです。次回シアトル大会は一人でも多くの人にこの喜びを味わって頂きたいと思います。

今回の素晴らしい大会に参加する事が出来た事に感謝します。ありがとうございました。





## 今治西高定時制 生活体験発表会に出席して

財務副委員長 箱 崎 誠 二

『おとうさん、おかあさんに感謝してます。ありがとうございます！』

発表した全員が、この言葉を発表の中で言っていました。

さる7月12日(月)17:55より、今治西高の蛍雪会館2Fにおいて、定時制の生徒による生活体験発表会に、越智会長始め17名のメンバーで出席して参りました。定時制全生徒22名の中で、各学年2名ずつ、計8名の発表でした。

定時制の生徒は、自分が働いたお金で夜に勉学に励む、という認識でしたが、現在では、生徒達の歩んできた道で、様々な形でつまずきがあり、定時制に通っているようです。

私も今回で3度目の発表会に出席させていただきましたが、毎年心が動きます。発表の内容は、自分が何故今治西高の定時制に通うように

なったか、から始まり、現在の心境まで、7分間という短い時間を有効に使いながら表現していきます。そのなかでそれぞれが、違った『苦勞』と『努力』が見え隠れし、何とも言えない気持ちになります。

子どもたちは、この生活体験の発表をする事で、自分を見つめ直し、あらゆる事を考え、新しい自分の発見ができる様に思えて・・・感動いたしました。

また、私においても、自分自身反省するところが多々見えてくるようです。8名の子どもたちが私に何か教えてくれているように思えます。

ぜひメンバーの皆様もこの生活体験発表会にご参加下されば、新しい発見ができることでしょう。来年もできるだけ多くのメンバーで参加しましょう！







## ボランティアと今治活性活動

壺内和彦

ライオンズに入会する前にも、様々な活動に参加させてもらっており、ボランティアと地域活性活動とは切り離せないつながりを持っていると思い、今も尚、今治の地域活性に力を注いでおります。

子供が障害を持っている事もあり、今治のひよこ園や松山の子供療護センターでの活動にも協力参加させてもらった事もあり、様々な障害を持った子供達との交流をしてきました。音楽でもライブ出演者に出場料を頂き、そのお金で清掃道具を購入し、地域の清掃活動をおこなったり、病院に車いすを提供したりしました。ほか、海をきれいにするビーチクリーン活動などボランティアと言うよりも環境福祉的な活動に力を注いできました。

最近行われた梅酒大会では5年計画を立てており、蔵元さんと呼び日本の文化を知ってもらったり、梅農家さんによる農業の活性や、家庭の歴史である梅酒の漬け方教室、地元の郷土

料理を交えた食文化の認知など梅をテーマに一つのお祭りを作り、今治に沢山の人のを集めて行きたいと思います。

また、9月には湯の浦を貸し切り9組のアーティストを呼んで野外フェスをやります。

ライブの間には継ぎ獅子や一人相撲、今治のアーティストのアピールを行い今治を知ってもらうと共に、しまなみや高速を使い今治に人を集め観光地の充実をはかっております。

こういった活動を今後も行っていき、生まれ育ったこの今治の活性をおこなって行きたいと思っています。

ライオンズの活動はとても参考になり、色々楽しい思いをさせていただいています。

最後に一言ですが、世界最大のボランティア団体の皆様。初心に戻るべく今治のためにたくさんの方のアクティビティを期待しております。またそんな先輩方の手助けを一生懸命頑張って行きたいと思いますので宜しくお願い致します。



### 9月11日(土) 2人乗りタンDEM自転車を波方で!!

8月1日から県内全域で2人乗りタンDEM自転車の一般道路通行を認められました。

これをうけ、今治東ライオンズクラブでは、NPO法人「シクロツーリズムしまなみ」の協力をいただき「ブラインドサイクリング2010」を開催いたします。

と き:平成22年9月11日(土)  
10:00~14:00

ところ:旧)波方フェリー乗り場  
(今治市波方町波方)



※タンDEM車の公道走行解禁は長野、兵庫、山形に次いで4県目で、しまなみ全線通行に向けて広島県側でも検討中とのことです。

## メンバー近況報告

(7月第2例会ドネーション)

### 例会訪問ドネーション

**2ZC 村瀬 牧男 様 2ZCA 白石 浩二 様**  
**越智 英年** 本日は多くのビジターをお迎えできた事に感謝します。尚、今治ライオンズクラブ、今治中央ライオンズクラブに例会訪問した時ラッキー賞が当たりました。謝謝。シェイシェイ

**篠宮 博幸** YE生の歓迎会にホストファミリーとしてうちの家族をお招き頂きありがとうございます。はじめてのことですので、リュウ君によい思い出ができることを祈念してドネーションします。

**白川 通博** 昨日、体重計にのると7キロ減、約2カ月でダイエット成功?あと5キロ減を目指して、ガンバッテみます。

**中村 省司** 本日は多くのゲスト、ビジターの方々例会に訪問して頂きありがとうございます。又、青少年委員会のアクティビティに参加させて頂きました。ありがとうございます。

**箱崎 誠二** 薬物乱用防止教室の寸劇で、年不相応の生徒役をさせて頂きました。ビデオを見て改めて絶句!ドネーション致します。

**門田 健一** YE事業の成功を祈って。  
**壺内 和彦** 立花中学校での薬物乱用防止教室でおはつかしい寸劇をお見せしました。でも楽しかったです。

誕生日ドネーション  
渡辺 望(7月16日)



## トピックス



地区役員任命状伝達  
(H22.7.17/7月第2例会)



地区役員任命状伝達  
(H22.7.17/7月第2例会)



さすが会長!!ホストファミリー歓迎会/於:仙遊寺  
(H22.7.19)

例会日 第1・第3(木曜日) 12:15  
例会場 今治国際ホテル  
会長 越智 英年  
今治市常盤町4-3-4 ☎0898-22-2710  
幹事 篠宮 博幸  
今治市南鳥生町2-2-29 ☎0898-31-0353  
会計 白川 通博  
今治市東村5-2-21 ☎0898-47-0608

発行日 平成22年8月5日 毎月1回発行  
発行所 ライオンズクラブ国際協会336-A地区  
2R・2Z今治東ライオンズクラブ  
事務局 今治市旭町3丁目2-3 2F  
メールアドレス higasilc@dokidoki.ne.jp ☎0898-32-3350  
編集責任者 PR委員会(委員長 井出純司) ☎0898-55-4282  
印刷所 有限会社 ワードアイ ☎0898-55-4282  
メールアドレス info@wordeye.co.jp